

【国土交通省・東京都作成メモ】

第5回 P I 外環沿線協議会（概要メモ）

1. 日 時：平成14年8月6日（火） 午後7時00分～9時00分

2. 会 場：都庁第一庁舎5階 大会議場

3. 出席者：28名

関係者（敬称略）

須山 直哉（練馬） 武田 佳登（練馬） 湯山 茂（練馬） 宿澤 藤子（杉並）

本橋 又藏（杉並） 濱本 勇三（武蔵野） 村田 あが（武蔵野） 川瀬 春吉（三鷹）

新 守一（三鷹） 米津 鐵雄（三鷹） 川原 主計（調布） 小林 充夫（調布）

渡辺 俊明（調布） 橋本 妙子（狛江） 秋山 光男（世田谷） 江崎美枝子（世田谷）

栗林 勝彦（世田谷）

地元自治体

水上 英昭（練馬区部長） 倉田 征壽（杉並区部長） 伊藤 隆造（武蔵野市部長）

柴田 直樹（三鷹市部長） 鈴木 忠（調布市部長） 大貫 浩司（狛江市部長）

栗下 孝（世田谷区部長）

国土交通省・東京都

大寺 伸幸（関東地方整備局道路企画官） 伊勢田 敏（関東地方整備局東京外かく環状道路調査事務所長）

成田 隆一（東京都外かく環状道路担当部長） 宮良 眞（東京都外かく環状道路担当課長）

4. 傍聴者：約60名

5. 概 要：

【進行役について】

（主な意見）

- ・進行役であっても発言出来るようにすべき。
- ・当面は司会進行を事務局が行うこととしたらどうか。
- ・東京都の担当課長が進行役をすると決めておくのはどうか。

【首都圏の交通の現状と課題について】

（主な意見）

- ・抜け道と交通事故発生箇所は関係があるのか。経路毎に詳細な事故データを出すべき。また、どの道路に対する抜け道なのかわからない。
- ・都心部へ流れる東西方向の道路が混雑しているから抜け道へ流れるものもある。外環は一般道路でないから、抜け道とは関係ないのでは。
- ・交通事故は、車が増えているから件数が多くなっているのではないか。
- ・多摩地区の南北方向の道路の状況（混雑、環境、事故の状況）を知りたい。
- ・これらの交通問題（渋滞や事故）と外環の必要性は別問題である。
- ・NO2の環境の現状は、基準を達していないのは西東京が多いように思うがなぜか。
- ・交通量のデータ等について、4車線以上の幹線道路だけでなく、2車線道路等のデータも出すべき。
- ・関越道や外環を出た車が、何処を經由して分散しているのか調べるべき。
- ・通過交通14%の内訳を示すべき。

【その他】

- ・協議会での話し合いの内容や予定を明確にすべき。
- ・外環について、沿線関係者だけでなく、広域の方についても議論に参加してもらうべき。

【確認事項】

- ・進行役については、当面、事務局または国と都の協議員が行うこととなった。
- ・次回は、9月3日（火）午後7時より本日の意見を踏まえた資料の説明を行うこととなった。
- ・協議員より現地視察の提案があり、事務局で検討することとなった。